

先輩に夢プレゼン

交流会 テーマは「職業」

小浜中2年生と若狭高3年生が29日、小浜市の同中学校で職業と生き方をテーマに交流を深めた。2年生は調べてきた職業のやりがいなど、自分の夢を交えな

小浜中・若狭高

から発表。身近な人生の先輩として高校生が進路選択を踏まえた課題研究の進め方、発表の仕方についてアドバイスした。

(川上桂)

高校生 進路選択を助言

小浜中のキャリア教育の一環。新型コロナウイルス感染拡大の影響で、例年行っている職場体験ができなくなり、生徒は職業について本で調べたり、身近な大人に聞き取りしたりして学んできた。年の近い高校生から助言をもらい、自分の人生に対する考えを深め、プレゼンテーション方法についても学ぶ機会にしようと、交流会を初めて企画した。この日2年生110人は、8グループに分かれ、このうち半分の約50人が、放射線技師、獣医師、声優、映画プロデューサーなどそれぞれが関心を持った仕事



について発表。高校生は約30人が参加した。原田琥哲さんは、プロ野球選手について調べた。夢

を与える偉大な仕事である上に、成績が悪ければ解雇されるといふ厳しいプレッシャーに耐えている点でも

調べた職業について若狭高生(中央)らに発表する小浜中2年生(右) 29日、小浜市雲浜2丁目

尊敬できると説明。自身もプロ野球選手を目指しており「指導してくれる人、しかってくれる人を大切に、人とのコミュニケーションを大切にしたい」と目標を明確に定めていた。高校生は「自分の思いをしっかりと発表できている」「クイズ形式にしている、聞いている方も引き込まれる」などと感想を披露。村古淳誌さんは、夢を実現するために「仕事をしている当事者の思い、悩みに具体的に迫れるといい」とアドバイスしていた。10月6日にも交流会があり、残りの生徒が発表する。